食農教育の教材 県教委に2万冊

JAバンクが贈る

県内のJAバンクは20日、小学生の食農教育に役立ててもらおうと、県教育委員会に補助教材「農業とわたしたちのくらし」を約2万2700冊贈った。県内の全372校の5年生に配られる。

特別支援学校や特別支援学級の児童向けに編集した「特別支援教育版」も約450冊を贈呈。希望した特別支援学校9校と小学校10校に配布される。教員用の指導書も合わせて贈った。

教材では、国内各地の農業の特徴や農畜産物の生産方法、流通の仕組み、将来の農業に向けた取り組みを写真やイラスト、グラフを用いながら、分かりやすく説明している。

JAバンクを代表しJA岐阜信連経営管理委員会の櫻井宏会長が同日、県庁を訪れ、松川禮子教育長に目録を手渡した。櫻井会長は「次世代を担う子どもたちに農業に理解を深めてもらえれば」と話し、松川教育長は「子どもたちには食と農業に興味を持って育ってもらいたい」と謝意を示した。（松田尚康）

食農教育をテーマとした教材を松川禮子教育長に手渡す櫻井宏会長（右）＝20日午前、県庁

無断複製・転載を禁じます